



健康長寿を実現する腸アルカリフォスファターゼに関する革新的研究

応用生物学部 応用生命科学課程 シニア教授 長岡 利

概要

世界の死因の第1位は心臓血管疾患である。生活習慣病である脂質異常症、肥満、糖尿病などは、心臓血管疾患のリスク因子である。生活習慣病を予防改善する有効な方策はなく、新しい戦略が切望されている。そこで、IAP自身やIAPの活性化成分は、生活習慣病を予防改善できるという新しい考え方を基盤に、新しい生活習慣病予防改善成分やその作用機構を解明する。



研究内容

健康長寿を実現する腸アルカリフォスファターゼ (IAP) に関する革新的研究

図中の赤は革新的な点



活用分野・用途・応用例

IAP活性化成分を含有する生活習慣病(脂質異常症、肥満、糖尿病など)を予防改善する特定保健用食品、機能性表示食品、長寿遺伝子の発見、植物由来活性型IAPの活用等。